



よい子に北山



令和7年7月25日 第29号

7月18日（金）1学期終業式「校長の話」・代表児童「発表」の内容

外国と比べ「自分で勉強はできる」と答えた子が少ない日本では、勉強は、例えば先生のようなだれかに「教えられてするもの」と思っているようです。で、これは、ずっと前からそう考える人が多いので、学校を卒業した大人の調査でも「日本の大人は、自分から勉強をしない人や、自分のできる事を増やそうと努力しない人が、世界の他の国の大人と比べて多い。つまり、自分から勉強しようとする人が少ない」という結果が出ています。

みんなが大人になったときには、自分で自分を成長させられる人になってほしいと思います。なので、夏休み、みんなに頑張ってもらいたいことがあります。それが、宿題とは別で「自分で何をするか決め、決めたことにチャレンジ」してほしいんです。やらされるのではなく自分からやる。そんな夏休みを過ごし、過ごした先、夏休みの終わりに「笑顔」になれることを期待しています！っていうのが話の概要です。

以下は式後「1学期を振り返って」を発表してくれた代表児童二人の内容です。



<3年代表：〇〇〇〇「みんなでニコニコ大作戦」> 3年4組の目標は、みんなでニコニコ大作戦です。みんな悲しいとき、寂しいときもあると思います。だからそうならないように、みんなで協力してニコニコにしたいと思って作られました。

運動会で1位になったとき、給食をみんな残さず食べたとき、クラスがニコニコになりました。また、仲間同士で譲り合ったり、優しくし合ったりしたらニコニコになりました。一人一人が目標に向けて頑張ったら、みんなも笑顔になると思うので、私も一学期頑張ったことがあります。もともと給食がたくさん食べられない私ですが、今のところ残さず食べています。みんなのため、自分のためになると思って頑張っています。

私は、みんなでニコニコ大作戦を続けたいです。だから3年生が終わるまでずっとずっと笑顔でいたいので、これからもできることをします。



<6年代表：〇〇〇〇「みんなのおかげで」> 小学校最後の運動会、6年生として最高に盛り上げるため、白組団長を務めました。最初は「やってみようかな」という気持ちで立候補しましたが、6年生全員の、最後の運動会に賭ける想いが伝わってきて、誰よりも全力で取り組みました。

エール交換、学年種目の棒引きや演技を通して、協力し、競い合える仲間がいることの幸せを実感しました。勝利へ向かって一緒に戦ってくれた白組の仲間たち、全力をぶつけて高め合うことができた赤組の存在、北山小のみんながいたからこそ、最高に盛り上がる運動会になったと思っています。

僕は団長を経験して、優勝よりも大事なものを得ることができたと思っています。協力し、競い合える仲間やどんなことにも全力で挑戦する気持ちを大切に、卒業までの日々を過ごしていこうと思います。

きたちゃんインフォメーション



◆令和7年度「よい歯の子」の表彰 <7月7日(月)ICT朝会にて>◆

本年度表彰されたのは、下記の4人です。「よい歯」を保つ努力を怠らなかった4人なのだと思います。これからも歯を大切にしてください!

<大府市学校保健会表彰> 6年 ○○ ○○ ○○ ○○

<校内表彰> 6年 ○○ ○○ ○○ ○○



◆水の事故にご注意を!◆

夏休みに入り、連日「水の事故」が報道されています。ご家族で海や川、プールなどに遊びに行く機会が多くなると思います。特に自然相手の海水浴や川遊びについては、目に見えない危険が隠れている場合があることと、海や川で遊び慣れていないことなどが重なって事故につながるようです。くれぐれも自然を甘く見ることなく、備えをしっかりとって遊んでください。

CAUTION!

本年度の夏休みも、下記の沢山の工事が行われるため、学校は安全な場所とは言えません。校舎内はもちろんですが、駐車場や運動場も(工事用車両等の出入りや駐車・資材の設置や物品の搬出入・特に朝夕は放課後クラブへの送迎のための車の混雑がある等のため)危険がいっぱいです!なので、本年度についても、夏休み中「勝手に校舎に入らないこと」「資材置き場や工事車両に近づかないこと」「運動場に遊びに来ないこと」について、ご家庭でも指導をお願いします。(工事に影響のない期間や場所によっては、「開放」は行われます。)

工事1: プールの駐車場化・防球ネット設置工事(工期は10月中まで)

工事2: 東門改修工事(8/31まで閉鎖の予定)

工事3: エレベーター設置・周辺整備工事(工期は9月中まで)

工事4: 多目的室の扉改修工事(昇降口側・エレベーター側)

工事5: 教室背面ロッカー入替工事(3年生・4の1)

作業: タブレット更新(令和2年から使用している物)



ケロけるん

私には恐れている事がある。さすがに最近では仕掛けてくるような人はいないが、突然大きな声で「わっ!」ってされるのが本当に苦手だ▼先日ある番組内のトークで心靈写真の話題で盛り上がったとき、司会者が近くにいたアイドルにこの「わっ!」をした。一人ぼっちだった部屋は明るかったし、心靈写真自体を恐いとは思わなかった。でも突然の「わっ!」で画面の中のアイドルと一緒に飛び跳ねてしまった。しばらく心臓が痛かった▼この名付けて『突発性わっ動悸』は多分体に悪い。だから、できれば避けて生活したいのだが、そうもいかないのが今の時期だ。死んでいると思いきを抜いて通り過ぎようとしたとき突然鳴きながら飛び立つ蝉(これは名付けて『蟬地雷』)に度々出くわす。この地雷は、心臓が痛くなるだけでなく、驚く姿を人に見られて恥ずかしく、血圧も上がるから恐ろしい。